

# 東日本大震災の記録

## 仮設住宅の管理業務について

建築住宅課

施工場所: 県内

### 1. 概要

平成23年3月11日に発生した東日本大震災により避難している住民の住宅対策として、「応急仮設住宅の供給」「民間住宅の借上げ」「公営住宅空き家の提供」の3つの対策を実施しており、これまでに最大で40,000戸を越える住宅を供給しています。



仮設住宅(木造)

### 2. 応急仮設住宅管理業務の現況

#### (1) 現況

応急仮設住宅供給状況(平成25年1月25現在)

完成戸数 (管理戸数)	入居戸数	入居人数
16,760	14,412	32,199

#### (2) 管理主体

応急仮設住宅の管理は、入居している市町村が行っており、入居者からの要望や不具合を県に提出



仮設住宅(鉄骨造)

### 3. 応急仮設住宅管理業務内容

#### (1) 応急仮設住宅維持管理

##### a 応急仮設住宅維持管理センターを設置

応急仮設住宅16,760戸に対する修繕等を実施

- ・市町村からの不具合受付(24時間受付)
- ・修繕等の指示、修繕等完了確認、支払い、県へ報告(平成23年11月に設置して以来約6,400件受付)

##### b 応急仮設住宅維持管理費の補助金交付

- ・「福島県応急仮設住宅維持管理事業補助金交付要綱」を策定(平成24年3月1日施行)
- ・応急仮設住宅を管理する市町村に補助金を交付  
集会所等光熱水費、共同施設設備電気代  
共同施設設備法定点検費、除雪費(会津地域のみ)

#### (2) 追加工事の要望受付・発注

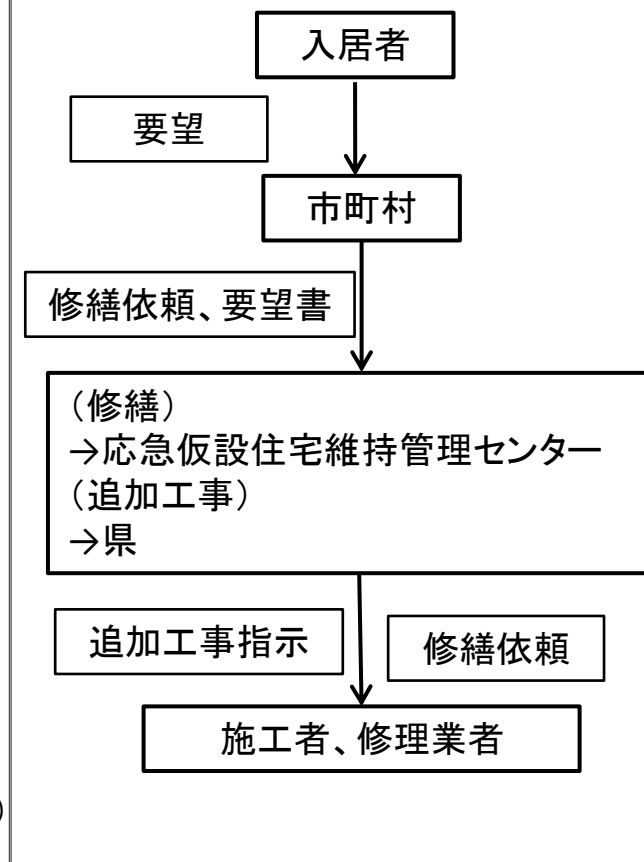
厚生労働省から国庫負担の対象とするとされた寒さ対策(エアコン追加設置、暖房便座設置等)、居住環境改善(追いだきの機能追加、物置設置)等を入居者の要望により実施

(平成23年7月以来、新規追加工事受付約3,500件、その追加約2,100件)

#### (3) 応急仮設住宅等の情報提供

福島県のホームページに、応急仮設住宅等の募集状況、入居状況、進捗状況、位置図を公表

#### 修繕・追加工事のフローチャート



### 4. おわりに

応急仮設住宅の建設・管理は、16,760戸という、今まで経験の無い戸数でもあり、手探り状態で管理業務を開始しました。その後、様々な追加工事が認められたことや居住環境の変化により、要望や問い合わせが数多く寄せられています。また、現場では作業員の確保が難しく、追加工事や修繕が遅れ、その対応に追われることもありました。最後に、応急仮設住宅管理に協力いただいている市町村担当者を初めとし、関係する方々に感謝いたします。